

第3回 ひろしま医工連携サロン 開催報告

ひろしま医療関連産業研究会では、本年度の第3回医工連携サロンを開催しました。

今回は、本年2月に開催した「仮想カタログワークショップ」の続編として、(株)日本能率協会コンサルティングの山中様を講師にお招きし、「仮想カタログの活用編ワークショップ」として開催しました。製品開発の企画手法として、ニーズ起点、シーズ起点それぞれからのアプローチ手法や仮想カタログを用いた顧客提案についてのポイントなどを解説していただいた後、仮想カタログ作成実習を行いました。

【日 時】 平成30年9月12日(水) 14:00～17:00

【場 所】 広島県庁 税務庁舎 会議室
(広島市中区基町 10-23)

【内 容】 「仮想カタログワークショップ(活用編)」～ 講義とワークショップ

【講 師】 株式会社 日本能率協会コンサルティング
チーフコンサルタント 山中 淳一 氏

【出席者数】 19名 【企業数】 7社11名

<アンケートの主な意見>

- とても興味深い内容で、事業展開に役立てたい。
- 仮想カタログ作成の流れがよく分かった。顧客インタビューについて、詳細を説明いただき、実際に活用させて頂きたいと思う。
- 仮想カタログというツールとして活用していましたが、作り方のコツが掴めた様な気がします。
- 製品実現をシーズ目線とニーズ目線で切り分ける作業に魅力を感じました。新たな手法を学ぶ事ができて良かったです。



<サロンの様子>

○ひろしま医工連携サロンの趣旨

ひろしま医療関連産業研究会では、医療機器や福祉介護機器関連の事業参入に取り組まれる会員企業等を対象として、新たなプロジェクトの創出やネットワークづくりのきっかけ、個別プロジェクトの事業化の促進に寄与することを目的として、「ひろしま医工連携サロン」を平成29年度下半期から定期的に開催しています。